

【企画連載】社会教育団体紹介

拾うだけじゃないゴミ拾い

NPO法人 荒川クリーンエイド・フォーラム 伊藤浩子

埼玉県および東京都の北東部を流れ東京湾に注ぐ荒川で、他セクター連携で行われているゴミ拾い「荒川クリーンエイド」は、昨年20周年を迎えました。荒川クリーンエイドでは、ゴミを拾うことで荒川やその河川敷の自然を回復することを目指しています。さらに「調べるゴミ拾い」を通じて、美化活動で終わらせることなく、参加者一人ひとりがゴミや環境問題に対する関心を高め、環境保全意識を向上させるなどの教育・啓発の効果をもたらします。



荒川下流部の河川敷に溜まったゴミ

■市民・学校・企業・行政が連携
活動のはじまりは、1994年、国土交通省荒川下流河川事務所（当時の建設省荒川下流川事事務所）が呼びかけて秋に一斉にゴミ拾いを行ったことです。この行事に参加した市民団体が中心となり実行委員会を組織し、以降毎年活動を継続。97年に荒川クリーンエイド・フォーラムとして結成されました。沿川の市民団体、学校、企業、自治体等が様々な場所でゴミ拾いを実施し、当フォーラムではその全体運営を行っています。また、荒川クリーンエイドだけではなく、環境教育の推進、生物多様

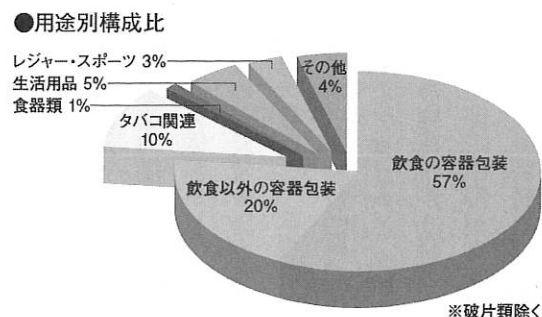


水際に溜まったゴミを調べながら拾います

性の保全、荒川の上中流域との連携など多様な活動に取り組んでいます。荒川クリーンエイドでは、ボランティアで集めたゴミは沿川の自治体や河川事務所が回収するといった連携が採られ、多くの人々のボランティア参加を実現させています。参加者は年々増加し、今では、荒川流域（源流秩父市から河口付近まで）のいろいろな場所で、年間を通して120回以上実施され、合計1万2000人以上が参加する活動へと広がっています。

■川ゴミは日常生活を反映 調べる「ゴミ拾い」の結果

荒川クリーンエイドのゴミ拾いでは、ゴミの種類ごとに数を調べながら拾います。それによって参加者一人ひとりがゴミと向き合う機会となり、ゴミに対する気づきを促し環境問題に対する関心を高める環境学習となっています。また、調査結果は、集約して、報告集、ホームページその他で公表し社会に発信しています。



荒川クリーンエイドで回収したゴミ個数の用途別割合（2013年）

荒川クリーンエイド（2013年）で調査・回収したゴミで多かったものは、飲料ペットボトル、食品のポリ袋、タバコの吸殻、食品以外のポリ袋、食品のプラスチック容器、食品の発泡スチロール容器、飲料缶の順となっています。破片を除いた個数で集計すると、容器包装類が全体の3/4を占めています。いずれも私たちの生活の中で当たり前のように、毎日のように使い捨てられているゴミがいかに多いかが実感されます。

■一人ひとりの気づきを重視 「ふりかえり」

調べるゴミ拾いでは、ゴミを拾いながらゴミの種類や多さなど様々なことに気づきます。そして、ゴミ拾いの後には、「ふりかえり」の時間を設けて、参加者の皆さんが共に感想を伝え合います。「ペットボトル、容器包装、身の回りのゴミが多い」「プラスチックやビニールのゴミが多い。プラスチックは自然に還らない」など、ゴミについての関心を高めるばかりではなく、「捨てるのは簡単だが、元にもどすのは大変」「このゴミを見れば



ゴミ拾いの後は、皆でふりかえりを行います

暮らし方が変わる」「ゴミを拾い続けていくことだけでなく、ゴミ自体を出さないようにしたい」など日頃の生活からゴミ削減に向けた意識を醸成し、行動を起こすことを促しています。また、ゴミが生き物などの自然界に与える影響にも気づきが生まれま

■参加した人が社会を変える

荒川のゴミの多くは、そこで捨てられたものではなく、上流や支流の様々な場所で捨てられ、風や大水などで川に入り、流れ着いたものです。拾っても拾っ



活動後は、清々しい顔です！

ても無くならない川のゴミは、人間が出したものに他なりません。川や海を汚し、生き物や地球環境を痛めつけるゴミの問題を解決するには、ゴミのポイ捨てや不法投棄を抑制するとともに、ゴミをできるだけ生まない循環型のライフスタイル、社会にシフトしていくことが大切です。荒川クリーンエイドに参加した人たちが、ゴミの課題に気づき、日常生活の中からゴミになるものを減らし、ともに問題解決に向かうことが重要となっています。荒川クリーンエイドでは、拾うだけでなく、参加した人が荒川を変え、社会を変えていくことを促し、そしてゴミのない未来、自然とともに生きる社会を目指しています。

【ACCESS】

NPO法人 荒川クリーンエイド・フォーラム
〒132-0033
東京都江戸川区東小松川3-35-13
TEL 03(3654)7240
FAX 03(3654)7256
http://www.cleanaid.jp/